

播種から田植えまでのポイントと育苗管理

田植え予定日から逆算して播種時期を決定しましょう。



菊池中央・営農課
坂本 仁

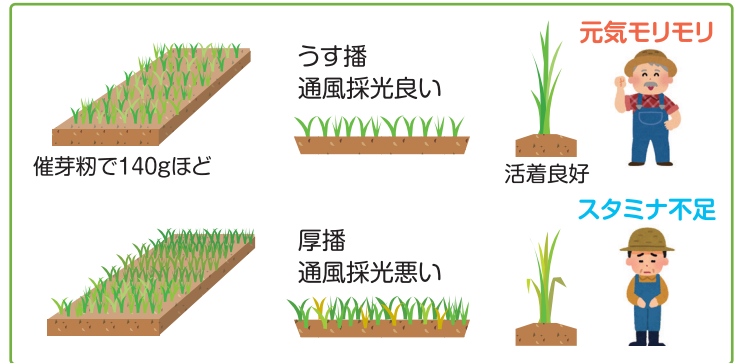
播 種

◆**芽出し** 芽出しは、水温が20～25℃なら3～4日程度（積算温度:100℃）浸種し、ハトムネ状態が適当です。



◆播種量

播種量が多い方が田植え時の欠株が少なくなるので、どうしても厚くまきがちですが、ムレや軟弱苗になりやすいので、一箱あたりの催芽粉（芽出し後の粉）で140g程度とし、厚まきは避けましょう!!



◆施肥

- ・施肥の目的は作物が必要とする養分を効率よく吸収させ、求める品質の農産物を安定的に生産することです。
- ・施肥から田植えまでの期間が長くなると、窒素肥効が生育前半に流亡し、後半の窒素肥効が小さくなるため、施肥から田植えまでの期間は10日以内を心掛けましょう。

(注) 水稲の緩効性肥料には、プラスチックが使われていますので水田から流出させないように注意しましょう!!

※JA菊池ではプラスチックの流出を抑制した緩効性肥料を取り扱っています。



被覆肥料の殻

◆田植え時期の目安

山間部:5月28日～6月10日頃

平坦地:6月20日～6月30日頃

- ・良質な活着を得るための植付け深さは2～3cmとされ、深植えは苗の長短に関わらず活着が劣ることから、適正な植付け深さで移植することが重要です。

◆育苗期間の目安

稚苗…18～20日

中苗…25～30日

成苗…35～40日



育苗管理

育苗中の水管理は、播種後十分吸水させる必要があります。苗床は十分均平をとって苗箱を設置した後、直ちに入水して箱に十分吸水させ、その後は酸欠にならないように落水してください。

水管理は、出芽後根張りの良い健苗を育成するため、灌水は控えめにして加湿にならないように気を付けてください。

苗の生育量が足りない場合には、葉面散布での追肥を行ってください。

葉面散布の目安（一箱当たり0.5ℓ散水）

苗箱	水量	メリット青 (300倍)	混 用	
			メリット赤	尿素
20箱	10ℓ	33cc	10cc	30g
50箱	25ℓ	83cc	25cc	75g
100箱	50ℓ	165cc	50cc	150g
150箱	75ℓ	248cc	75cc	225g
200箱	100ℓ	330cc	100cc	300g
250箱	125ℓ	413cc	125cc	375g
300箱	150ℓ	495cc	150cc	450g

特殊肥料「椿油粕」は適正に使用しましょう

特殊肥料として販売されている椿油粕は、農薬として登録されていないため、害虫の駆除目的で使用すると、農薬取締法違反となります。また、椿油粕には魚介類に影響のある成分が含まれているので、肥料として使用する場合も、水田など水が流出しやすい場所では使わないようにしましょう。

※お問い合わせは、熊本県農業技術課TEL:096-333-2381、または県北広域本部（地域振興局）農業普及・振興課までおたすねください。